

自己評価結果公表シート

金岡二葉幼稚園

1. 本園の教育目標・方針

幼児期は、人格形成・生きる力の基礎を培う最も大切な時期です。一人一人の発達段階と特性に応じ幼児期にふさわしい環境の中で幅広い遊び体験をし、「楽しく・明るく・たくましく」をモットーに「生きる力」を身に付け養います。

- よく考え、よく見つめる（思考・認識）
- 自分から進んで創り出す（自主・自立・創造）
- 挑戦する気持ちを持つ（挑戦）
- 友達と仲良く元気に（協調）
- 心優しく美しく（情緒）

2. 本年度の重点的に取り組む目標

1. 自園で取り組んでいる教育を保護者や地域に可視化し知っていただきより一層充実した教育を提供する。
2. 就学に向けてスムーズな接続をする。
3. 満3歳児クラスの開設

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目		取り組み内容と状況
1. 自園の教育への理解と信頼関係と保育参加の実施	4.5	・保護者の方に保育参観ではなく、保育に参加していただきより一層、幼稚園の教育活動を知り、保護者と幼稚園の信頼関係を深めていく。 ・ドキュメンテーションを作成し、子どもの育ちを目で見てわかりやすく伝え、家庭と一緒に子どもを育てていく。

2．幼小のスムーズな接続を考える。	4.5	各学年、段階を経た保育活動を考え、小学校への円滑な接続をおこなう事をねらいとした保育に取り組めるようにリーダーを中心とし保育研究する。 教育アドバイザーの先生のご指導を頂き、公開保育を実施した。また、小学校、学校評価委員の先生方のご意見をいただき質の高い保育を子ども達へ提供できるようにする。 地域の小学校の参観を見学する機会を持った。 幼小のスムーズな接続をねらいとした研修に参加し、就学する小学校の教員の方と交流を持つ。
3．満3歳児クラスを開設	3.5	子ども達の育ちの支援充実を図るため、今年度の9月より満3歳児クラスを開設した。

十分に達成できている	5
達成できている	4
概ね達成できている	3
取り組みが十分でない	2
取り組みが不十分である	1

4．学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

	保育参加の実施で保護者の方に普段の幼稚園の取り組みを見て感じてもらうことが出来、自園への協力とご理解をいただくことに繋がっている。 また、今年度も地域の小学校や、他園の先生方に保育を公開し、たくさんのご意見をいただき、保育教育の向上につなげていって欲しい。 今年度の9月から満3歳児クラスを開室したが、今後一層充実した満3歳児クラスになるように保育研究をおこなってほしい。
--	---

5．今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
1．園内研修・園外研修の充実	・堺市・大阪府・大私幼・堺私幼連等の研修会に幅広い教員が参加できるようにする。 ・園内で職員同間での保育見学と振り返り ・地域、学識者、他園に保育を公開し意見を聞く
2．会議・ミーティングがより充実したものとなるようにする。	・ファシリテーター育成園外研修に参加し、園内研修・ミーティングが充実したものとなるようにする。
3．施設等の安全点検	・第1．2園庭の遊具の安全点検を行い修繕整備をおこなう。

6．学校関係者評価 開催日 令和6年4月13日（土）

7．財務状況

公認会計士より、適正に運営されていると認められている。